

平成18年10月11日

5号機圧力抑制室における点検作業の終了について

5号機は平成18年7月31日より定期検査中ですが、今定期検査において、圧力抑制室内の点検を予定しており、その作業を8月1日から開始しております。一連の作業は10月上旬に終了し、原子炉起動前の最終点検を実施いたしますが、この期間中に回収物があった場合は、圧力抑制室内の作業工程*毎にとりまとめてお知らせすることとしておりました。

8月28日までに、圧力抑制室内点検作業のうち、プール水浄化・クラッド回収を終了し、パイプキャップ、テープ片等（合計4個）を発見・回収いたしました。（[平成18年7月28日お知らせ済み](#)）
（[平成18年9月1日お知らせ済み](#)）

引き続き、10月5日までに圧力抑制プール内の後片づけおよび最終点検を実施し、テープ片1枚（約5cm×約15cm）を発見・回収いたしました。

今回回収したテープ片は新しいものであることから、今定期検査において、養生などに使用したテープの切れ端が作業時に落下したものと推定しております。

なお、今後の定期検査においても作業時には異物混入防止対策を徹底するとともに、圧力抑制室最終点検を確実に実施してまいります。

以上

* 圧力抑制室内の作業工程

- ・ 8月1日～8月下旬 準備作業、圧力抑制プール内水質浄化、クラッド回収
- ・ 9月上旬～10月上旬 ストレーナ清掃、圧力抑制室内点検、後片づけ、圧力抑制室最終点検